

第 2 2 期決算公告

平成25年5月30日  
千葉県市川市千鳥町 1 4 番地 4  
株式会社 サンドテクノ  
代表取締役社長 川村邦雄

貸 借 対 照 表

(平成 2 5 年 3 月 3 1 日現在)

(単位：千円)

| 資 産 の 部         |             | 負 債 の 部           |             |
|-----------------|-------------|-------------------|-------------|
| I 流 動 資 産       |             | I 流 動 負 債         |             |
| 現 金 預 金         | 476, 313    | 支 払 手 形           | 205, 505    |
| 受 取 手 形         | 115, 653    | 工 事 未 払 金         | 31, 367     |
| 完 成 工 事 未 収 入 金 | 45, 235     | そ の 他 事 業 未 払 金   | 208, 784    |
| 売 掛 金           | 269, 243    | 未 払 金             | 36, 996     |
| 材 料 貯 蔵 品       | 13, 114     | 未 払 費 用           | 9, 989      |
| 未 収 入 金         | 2, 961      | 未 払 法 人 税 等       | 5, 364      |
| 繰 延 税 金 資 産     | 3, 434      | 賞 与 引 当 金         | 3, 300      |
| 貸 倒 引 当 金       | △ 4, 500    | 預 り 金             | 2, 663      |
| 流動資産合計          | 921, 455    | 流動負債合計            | 503, 971    |
| II 固 定 資 産      |             | II 固 定 負 債        |             |
| 1 有 形 固 定 資 産   |             | 役 員 退 職 慰 労 引 当 金 | 6, 531      |
| 建 物             | 4, 559      | 固 定 負 債 合 計       | 6, 531      |
| 構 築 物           | 1, 364      | 負債合計              | 510, 502    |
| 機 械             | 130, 990    |                   |             |
| 車 両 運 搬 具       | 21, 908     |                   |             |
| 工 具 器 具 ・ 備 品   | 5, 083      | 純 資 産 の 部         |             |
| 有形固定資産合計        | 163, 906    | I 株 主 資 本         |             |
| 2 無 形 固 定 資 産   |             | 1 資 本 金           | 70, 000     |
| 電 話 加 入 権       | 509         | 2 利 益 剰 余 金       |             |
| ソ フ ト ウ ェ ア     | 3, 670      | (1) 利 益 準 備 金     | 3, 350      |
| 無形固定資産合計        | 4, 180      | (2) 繰 越 利 益 剰 余 金 | 505, 690    |
| 3 投 資 そ の 他 資 産 | 2           | 利 益 剰 余 金 合 計     | 509, 040    |
| 固定資産合計          | 168, 088    | 株主資本合計            | 579, 040    |
| 資産合計            | 1, 089, 543 | 負債・純資産合計          | 1, 089, 543 |

## 注 記 表

### 1. 重要な会計方針に係る方針

#### (1) 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価基準及び評価方法

材料貯蔵品の評価は原価法(最終仕入原価法)によっている。

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産の減価償却の方法は定率法を採用している。但し、平成10年4月1日以降取得の建物(建物付属設備を除く)については定額法によっている。

②無形固定資産の減価償却の方法は、定額法によっている。

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における見込利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用している。

#### (3) 引当金の計上基準

①貸倒引当金は、債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については過去の貸倒実績率を基礎とした将来の貸倒損失の発生見込率により、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

②賞与引当金は、従業員に対して支給する賞与の支出に備えるため、支給対象期間基準を基礎とした支給見込額を計上している。

③役員退職慰労引当金は、役員の退職慰労金の支出に備えるため、役員退職慰労金規定(内規)に基づく期末要支給額を計上している。

#### (4) 収益及び費用の計上基準

当事業年度末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事については工事進行基準(工事の進捗率の見積は原価比例法)を、その他の工事については工事完成基準を適用している。

(5) 消費税等の会計処理は税抜方式によっている。

2. 当期純損益金額                      当期純利益              87,447千円

(注)記載金額は千円未満を切り捨てて表示している。